

【林木のジーンバンク事業】

絶滅の危機に瀕している樹種等の希少・貴重な林木遺伝資源の保全を図るとともに、林木の新品種の開発に不可欠な育種素材として利用価値の高い林木遺伝資源等を確保するため、その収集・保存を進める。また、林木遺伝資源の有効活用を図るため、特性評価、情報管理及び配布を行う。

絶滅に瀕している種等

所在情報の把握

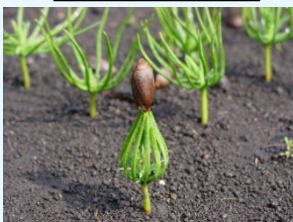


ヤクタネゴヨウ
(屋久島、絶滅危惧種)

穂木・種子の収集



増殖・保存



種子から発芽した毛苗



屋久町住民らにより
地元に植栽

利用価値の高い育種素材の保存

少花粉・成長に優れた品種



スギ、ヒノキ

マツガ イネツウ抵抗性品種



クロマツ、アカマツ

薬用性功能樹種



キハダ

情報の集積・活用

早生樹種等



センダン

新品種の開発

【林木遺伝子銀行110番】

天然記念物や巨樹、名木、森の巨人たち百選等の樹木が衰弱している場合などで、これらの所有者等から全く同じ遺伝子を受け継いだ後継クローン苗木の増殖の要請があった場合に、さし木やつぎ木により増殖を行うもので、増殖した後継苗木を里帰りさせるとともに、保存し研究材料として活用する。



「薬師堂の銀もくせい」(八代市)



クローン増殖



(令和3年10月)

数年後、里帰り



(平成31年4月)



申請後に突風で倒木



申請後に枯損

「姫の河内のモッコク」(天草市)